

昨年の夏休みはとても短い夏休みでしたが、今年は37日間だったので、たくさん遊んだり、ゆっくりしたり、勉強したりと有意義な時間を過ごせたでしょうか？今年はオリンピックがあり、おとといからパラリンピックも始まりました。オリンピックやパラリンピックの開催については賛成意見も反対意見もさまざまあります。先生もこんな状況の中で開催することには反対でしたが、試合をしたり、演技をしたりしている選手に責任はありません。始まってからは楽しくテレビ観戦をしました。スケートボードの金メダリストの西矢椀さんは今、中学2年生。一昨年度までは小学生だった人が金メダリストということが驚きでした。今回から採用されたスケートボードでは、勝ち負けにこだわり過ぎずに、それぞれの選手が競技の間にも、とても仲が良さそうにしていることが印象的でした。ソフトボールや野球、卓球、体操、サッカー、柔道などたくさんの試合を見て、先生自身、たくさん心を動かされたし、改めてスポーツを見るのが好きなんだと、思いました。選手たちはこの5年間、一生懸命練習してきた道のりがあるからこそ、感動を届けられるのだと思います。オリンピックのレベルでは難しいと思いますが、みなさんも何でも良いので、一生懸命取り組めるものをこれから見つけていってください

ね。また、オリンピック・パラリンピックの大切なテーマの一つが多様性を認めることです。多様性を認めるということは、自分と他人との違いを認めて、お互いを大切にすることです。これは北巽小学校でもとても大切にしていることです。今はパラリンピックが始まりました。昨日も車いすラグビーの試合がとても面白かったですし、中学校3年生の山田美幸さんが背泳ぎで銀メダルを獲得しました。また機会がある人、興味がある人は、見てもらおうと何か自分の考えの参考になることが見つかるかもしれませんね。

話が変わって、コロナウイルス感染症については、今まで以上に感染者が増えています。緊急事態宣言も9月12日まで延長されました。今のところ、一泊移住、修学旅行、遠足などは行う予定ですが、毎日状況が変わっており、今後予定が変更するかもしれません。長い夏休みで生活のリズムが乱れている人もいると思いますが、体調を整えて、いいスタートを切れるようにしてください。感染予防のため、1学期以上に学校全体で気をつけていくようにしていきましょう。